

金山地区特別養護老人ホーム等の名称が決定

平成20年3月の完成に向けて、現在建設が進められている、金山地区特別養護老人ホームとデイサービスセンターの名称が決定しましたのでお知らせします。名称の応募は、町民から特別養護老人ホームが47点、デイサービスセンターが23点あり、町において選考委員会を設置して、応募作品の中から選考を行った結果、次の名称に決定しました。

特別養護老人ホーム「ふくしあ」

意味：「ふくしあ」は熱帯アメリカ地方が原産の花の名前で、つりうき草とも呼ばれています。花言葉は、暖かい心。その美しい花は、下向きに咲くことから、古代インカでは女王様の耳飾りと呼ばれた名花だそうです。暖かい心での福祉のもと高齢者が幸せな生活を送れるようにとの願いを込めて、「ふくしあ」と名づけました。



【ふくしあの花】

デイサービスセンター「かなっぷ」

意味：金山の「かな」と高齢者がデイサービスでのレクリエーションや交流を通してホップ・ステップしながら、いつまでも元気に過ごせるようにとの願いを込めて「かなっぷ」と名づけました。

多数のご応募ありがとうございました。



△余興を楽しむ出席者の皆さん



△富良野アロハレアの皆さんによるフラダンス

いつまでもお元気で

長寿を祝い 感謝を込めて 敬老会

町主催による敬老会が11月6日、みなくろで行われました。

式典では、町内各地区から集まった230名の出席者に、池部町長と佐々木町議会議長より、長寿のお祝いと永年のご苦労に対する感謝の言葉が述べられ、出席者を代表して町老人クラブ連合会副会長梅林毅さん（北落合）が謝辞を述べられました。

祝宴では、町婦人団体連絡協議会やJAふらの南富良野支所女性

部、町赤十字奉仕団の方々が用意した赤飯や豚汁などの料理が振舞われ、参加した皆さんは、幾重保

育所園児による遊戯をはじめ、富良野アロハレアの皆さんによるフラダンス、協力団体の方々による趣向を凝らした踊りなどを見ながら楽しく過ごされました。

敬老会の開催にあたりご協力いただきました各協力団体の皆さんに、紙上をもちましてお礼申し上げます。